

ひろば いきいき広場

平成23年9月15日

No.3

枚方市教育委員会
社会教育青少年課

電話 050-7105-8056

FAX 072-851-9336

アドレス shakaikyoubu

@city.hirakata.osaka.jp

開成校区

子どもいきいき広場

開成小学校では、二〇〇五年よりPTA活動を支援するお父さん達の集まりをもち、PaPaさん隊という名前で学校行事の力仕事の支援を行ってきました。今年度、ふれ愛・フリー・スクエアからいきいき広場に替わり、その名称を公募としたところ、開成っ子パーク「かいパー」と命名されました。そして、「かいパー」は、PaPaさん隊とPTA土曜活動委員の十五名のお母さん達で運営委員会を構成し、運営しております。

「かいパー」は年間三十一回実施の計画で八月を除いて、ひと月に三回のペースで前中に二時間実施。そして第三土曜日は年間を通して十二回「ミニバスケット」を行っていま



す。体育館が新築され去年は工事中で、できなかつた体育館での行事を中心に、ソフトバレーボール、フリスビー、ドッチ、卓球、などをを行っています。

大きな行事は、新一年生歓迎会、流しソーマン大会、クリスマス会、焼き芋大会、校内清掃などで、開成校区コミュニティ協議会の協力を得て行っています。

ふれ愛・フリー・スクエアからいきいき広場に替わり、大きく変わったことは、保護者の皆さん方の理解です。子どもを預ける場所から、地域の行事として保護者も子どもと一緒に楽しむ形が定着してきています。活動は毎回一年生から六年生の子どもも五十名〜百名の参加者がありとてもにぎやかに実施しています。

これからも学校・開成校区コミュニティ協議会・PTA土曜活動委員・PaPaさん隊との連携をより強固にして、しっかりと続けて行きたいと思っています。

毎年四月には「新一年生を迎えて！」という題目で毎年恒例になっているNPO法人ナルク天の川クラブの皆さんが来てくださいます。最近の子ども達は普段、ひとりゲーム機で遊ぶことが当たり前の世代ですが、ナルクさんは少人数のグ



台風で子どもいきいき広場が中止

九月に入って台風十二号が四国・中国地方に上陸しました。このため、九月三日の活動日には暴風警報が発令されており、いきいき広場の活動は中止になりました。準備していただいた実施団体の方々はもちろんのこと、参加を楽しみにしていた子どもたちにとっても残念だったと思います。でも、安全が第一です。これからのようなことがあるかもしれませんが、ご協力をお願いいたします。

参考に「自然災害・台風接近時の対応について」を次ページに再度掲載します。

ループになってお互いが向き合って対話し、家庭では体験が難しいことを、遊びを通じて子ども達に優しい心を育てていただいております。多目的室(室内)にて、子ども達を上手にまとめ、グループゲーム、マジック、紙芝居など、あつという間の二時間です。おじいちゃん・おばあちゃん、お父さん・お母さん、お子さんの三世代がひとつになっ



牧野校区 子どもいきいき広場

牧野校区の「子どもいきいき広場」を担当している「みんなで作る学校とれぶりんか」です。

「とれぶりんか」は、元中学校教諭と教え子たちが、子どもたちの夢や憧れにつながるフリースペースをつくろうと、二〇〇三年に設立した地域のフリースクールです。「いきいき広場」では、さまざまなス



ポーツ教室では、子どもたちの元気が炸裂します。暑い日が多かったのに、サポーターはびっくりの連続でした。それぞれのスポーツの約束事や基本を少しずつ学んでくれています。特に、六年生の子どもたちがリーダーとして育ってくれて、何より嬉しいです。もっともっと親子でも参加できるような広場を実施していきたいと思っています。



ポーツ教室（バドミントン、バスケットボール、ソフトバレーボール等）やダンス、よさこい踊り、紙飛行機づくり等の参加型教室、紙芝居、歌、コカリナ演奏、マジック・ショー等の鑑賞型イベントに取り組んでいます。

とりわけ、ス



アドバイザーの贈り物

暑い夏も終わりましたが、この夏休みには各校区で、カヌー教室や水遊び・スイカ割りといった様々なプログラムが行われ、子どもたちの楽しそうな姿が見られました。

今年度、「枚方子どもいきいき広場」になって、サポーターとして、またプログラムに参加されているお母さん・お父さんが多くなってきました。あるお母さんは「私が一緒に来ると喜ぶのですが、下にも子どもがいるので時々しか参加できないので・・・。」と話してくれました。

カヌーで四苦八苦している子、友達とキャツキャツ言いながら水遊びに興じている子、目隠しをしてスイカをねらっている子、そして、いろいろ工夫しながら作品を作っている子と様々です。

でも、どの顔にも輝きがあります。この輝きと頑張りが「生きる力」になるのではないのでしょうか。

子どもたちの輝きや頑張りを支えてくださっているのが地域の方々の「優しさ」です。子どもたちは地域の優しさ、お父さん・お母さんの愛情、そして、友達の違いややりをおもいっきり吸い込んで、大きく成長してほしいものです。

「いきいき広場」は地域に定着してきているようですね。

アドバイザー M

津田校区

子どもいきいき広場

ふれあいサタデイ・summerデイ

本年度の津田小いきいき広場は前年度より引き続き、ふれあい広場津田運営委員会が活動を行っています。

校区コミュニティ協議会を代表とした各所属団体と協力し、また、いろいろとお知恵を拝借しながら活動を進めております。

去る、七月九日 毎年恒例の夏祭り、『ふれ



あいサタデイ・summerデイ」と題しまして津田小学校で開催しました。当日は、梅雨明けの晴天、早朝より地域の方々が準備に追われ、児童、保護者、学校関係者、総勢五〇〇名を超える参加者で大

盛況。体育館では、ヨーヨー釣り、スパイダーマン、ボールでホール等、アイデア溢れるゲームで子どもたちの歓声が上がっていました。

また気温三十七度のグラウンドでは暑さに負けないくらいに歓声の中、スイカ割りが行われました。そのあと冷たく冷えたスイカを食べてホッと一息。流しソーメンは十回目を数える人気アトラクション。竹の中を流れるソーメンに興味津々。「おいしかった、たのしかった」と元気な声を聞くとスタッフの滴る汗もなんのその。



今回からは、幼稚園の参加もあり、ますます盛り上がっています。これから地域の方々や学校と一緒に、子どもたちの健全育成に努めたいと思っております。



編集後記

暑い夏も終わります。やっと終わったところがあるが本音でしよう。様々な出来事があったことだと思います。

「子どもいきいき広場」でも、この夏には、カヌー教室あり、ソーメン流しあり、スイカ割りあり・・・と、たくさんプログラムがおこなわれました。夏は総じてどの校区でも参加人数は少ない傾向にありますが、人気のプログラムにはたくさんの参加がありました。また、ある校区では、子どもたちが折った折り紙を東日本大震災の被災地に贈る活動をしてもらいました。

二学期になって、学校では運動会に向けての練習が始まりました。「子どもいきいき広場」では、各実施団体によってサッカーやバドミントン等のスポーツ教室、伝承遊びや料理教室等の文化行事等々、様々な活動が予定されています。この様な活動を積み重ねることで、子どもたちがたくさんの方を巻き込んで、より豊かな人間性を育むことを願っております。



カヌー教室 (殿一校区)

ご家庭におかれましては、この「子どもいきいき広場」の趣旨をご理解いただき、子どもたちに参加を促していただくとともに、保護者の皆様方もご参加くださいますようお願いいたします。

(U)



キャンドル作り (枚方校区)